

1. 件名：東京電力福島第一原子力発電所の事故分析に関する面談

2. 日時：令和4年9月13日（火）9時30分～10時05分

3. 場所：原子力規制庁 6階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

木原室長補佐、星上席技術研究調査官、佐藤管理官補佐、佐藤室長補佐

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

（テレビ会議システムによる出席）

福島第一原子力発電所：3名

プロジェクトマネジメント室：1名

5. 要旨

東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、今後予定している1号機大型カバーの設置に伴う原子炉建屋西面非常用復水器2次側配管の切断・撤去の作業内容、工程等について、資料に基づき説明があった。

原子力規制庁から、東京電力の説明に関して切断した配管の保管方法や保管場所、保管中の配管へのアクセス可否等について確認するとともに、切断した配管についてスミア試料採取等を行うか確認したところ、東京電力より当該配管は水蒸気が通る配管であり、特段の汚染は見られないことから試料採取等は考えていない旨の回答があった。

原子力規制庁から、今後必要に応じて切断した配管の確認等を行う可能性もあることから、引き続き連携して進めていけるよう切断作業状況等の情報提供を依頼し、東京電力から了解した旨の回答があった。

6. 資料

- 1号機大型カバーの設置に伴うR/B西面非常用復水器2次側配管の切断・撤去について

以上